



収穫が楽しみ！大崎町農業青年倶楽部

5月1日（木）、町内の20～30代で構成する大崎町農業青年倶楽部（平成26年6月現在：16名所属）は、部員間の交流を目的に甘しょ（黄金千貫）の植え付けを行いました。

当日は倶楽部員や畑かんセンター、役場などから9名が参加し、13アールの畑に苗の植え付けを行いました。

会長の水位竜也さんは、「部員間の交流で連携を深めることができました。今後の活動として自分たちで作った農産物の直売や、昨年行った農業を通じての婚活イベントなどを開催し、地域との交流を図っていきたい。」と抱負を話されました



▲今後の活動が期待される大崎町農業青年倶楽部員の皆さん



全国自治体初！エコキャップ運動協働宣言書調印

5月8日（木）、役場にて、本町とNPO法人エコキャップ推進協議会による『エコキャップ運動協働宣言書調印式』が行われました。

NPO法人エコキャップ推進協議会（矢部信司理事長、神奈川県）は、リサイクル促進・環境保護・ワクチン提供支援・障がい者支援の4つの活動を推進しており、平成19年に設立された団体です。

東町長は、「エコポストの設置や環境教育などキャップリサイクルへの関心を広め、将来的に障がい者の雇用の場としての施設を企業へ働きかけていきたい。」と話されました。



▲調印した矢部理事長（左）と東町長



福祉のために！入場料の一部を社会福祉協議会へ寄付

日本和装学園大隅本校総合学園長の溝口千恵子さん（中郷）は5月12日（月）に役場を訪れ、4月20日（日）あすばる大崎で開催された『第42回全日本きもの着付フェスティバル鹿児島大会』の入場料の一部を町社会福祉協議会へ寄付していただきました。

大会は、振袖の部と留袖の部の両部門で行われ、各部門の上位者は7月に兵庫県神戸市で行われる全国大会に出場することとなります。本町からは振袖の部で、石田久恵さん（西迫）と黒丸須美恵さん（中滞留）が、留袖の部で、的場梨花さん（船迫）の3名がそれぞれ入賞を果たしました。



▲寄付金を東町長へ渡す溝口千恵子さん